

# 全国高校生短歌大会

第3回

万葉の郷とつとりけん



Illustration: 武田愛子

万葉集の最後を飾る歌が詠まれた地で『万葉びと』になりきろう！

出場チーム  
大募集!!

令和3年  
締切: 9月8日◎まで

日時 令和3年 11月7日◎

午前10時から正午まで

審査員



大辻隆弘氏



穂村 弘氏



江戸 雪氏

会場 県民ふれあい会館(鳥取県立生涯学習センター)ホール

鳥取県鳥取市扇町21番地

鳥取県

二人の万葉歌人が国司として赴任した地、鳥取県。

一人は「令和」の出典となった梅花の宴の場にいた山上憶良、もう一人は万葉集結びの歌を詠んだ大伴家持である。

万葉集ゆかりの地である鳥取県で、万葉衣装に身を包んで自由なパフォーマンスで短歌を詠んでみよう！

まずは  
エントリー！

其の一 3名1チームを編成（複数校での編成OK）



其の二 短歌を1人一首創作（未発表の本人創作短歌）

題：先鋒「青」 中堅「歩」 大将「声」

※必ず示された題（漢字）そのものを短歌に詠み込んでください。

※辞書に掲載されている読み方及び熟語の一部として使用できます。

対象：  
全国の  
高校生

新しき年の始めの初春の  
今宵の雪のしやまけの歌

其の三 郵送またはウェブサイトから申込み

※申込方法の詳細は鳥取県文化政策課ウェブサイト（<https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkaseisaku/>）をご覧ください。

締切：令和3年9月8日（水）まで（郵送：当日消印有効）

其の四 予選審査（10月上旬に本戦大会出場6チームをウェブサイトにて公表）

※予選審査員が審査を行い、本選大会へ出場するチーム及び入選作品を決定します。

其の五 本選大会開催 ※新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法を変更する場合があります。

日時：令和3年11月7日（日）午前10時から正午まで

※当日、本戦大会後に交流会開催予定（参加無料）

会場：県民ふれあい会館（鳥取県立生涯学習センター）ホール

鳥取県鳥取市扇町21番地

審査員：



大辻隆弘氏

歌人  
「未来」編集発行人・選者  
現代歌人協会会員  
現代歌人集会理事



穂村 弘氏

歌人  
歌誌「かばん」所属  
日経新聞歌壇選者



江戸 雪氏

歌人  
「西瓜」同人  
中之島歌会

対戦方法： 作者による短歌の発表後、審査員との質疑応答を行う。先鋒、中堅、大将戦。各チームは万葉衣装に身を包み、自由なパフォーマンスで作品を発表し、トーナメント方式の団体戦を行う。（準決勝3試合及び決勝の合計4試合）  
※準決勝は、予選に応募された作品により対戦する。

決勝の題：先鋒「大」 中堅「布」 大将「会」

表彰： 優勝、準優勝、第3位、パフォーマンス特別賞（2チーム）、審査員特別賞（3名：大辻隆弘賞、穂村 弘賞、江戸 雪賞 各1名）

交通費： 交通費・宿泊費として、参加チームには上限150,000円/チーム、審査員特別賞受賞者には上限50,000円/名を支給

どなたでも  
観戦OK！\*  
予約不要  
無料

\*状況により観客制限を設ける場合があります。

いよいよ  
本選大会！

応募・問合せ先

鳥取県地域づくり推進部文化政策課 〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目220 TEL. 0857-26-7134 FAX. 0857-26-8108

E-mail [bunsei@pref.tottori.lg.jp](mailto:bunsei@pref.tottori.lg.jp) WEB <https://www.pref.tottori.lg.jp/bunkaseisaku/>

鳥取県文化政策課



Facebook

アートピアとっとり



Twitter

@artpiatottori



鳥取県内の文化芸術情報を発信中！

主催：鳥取県

後援：鳥取県教育委員会 鳥取県高等学校文化連盟 鳥取県歌人会 朝日新聞鳥取総局 共同通信社鳥取支局 山陰中央新報社 産経新聞社 朝日新聞社 時事通信社鳥取支局 中国新聞鳥取支局 毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局 NHK鳥取放送局 TSKさんいん中央テレビ テレビ朝日鳥取支局 日本海テレビ BSS山陰放送 いなばびよんびよんネット 朝日新聞放送 日本海ケーブルネットワーク 鳥取中央有線放送（順不同）